

第38回全日本ライフセービング・プール競技選手権大会
実行委員会

■ 【重要①】 プール施設における衛生管理についてープール内の利用

施設の衛生管理を徹底するため、以下の事項を必ず遵守すること。

1. プールへ入水する際は、必ずシャワーを浴び、身体の汚れや汗、化粧品等を十分に洗い流すこと。
2. 使用する水着、フィン、マネキン等の競技用具は、事前に汚れや砂などの付着物を十分に落とし、清潔な状態で使用すること。
3. 「ワセリン」およびそれに類する保湿剤の利用は厳禁とする。

■ 【重要②】 プール施設における衛生管理についてー土足禁止

プールサイド、更衣室は土足禁止となっている。更衣室から先のプールサイドでは、**選手ならびにチーム関係者（マネキン・ハンドラーを含む）**にあつては、必ず【裸足】もしくは【内履き用のサンダル等】で移動をすること。

- ※ 2階観覧席と1階更衣室の移動は、裸足での移動を禁じます。また濡れた状態での移動も厳禁です。必ず外履きの靴やサンダルを着用して移動をしてください。更衣室前で脱いだ外履きの靴やサンダルは更衣室のロッカーには入れずに、プールサイドまで持参してください。その際に、**各自で靴用のビニール袋等を持参し、外履きの靴やサンダルを、持参したビニール袋に入れてください。**
- ※ 競技役員、審判員、その他大会スタッフは対象外としますが、これらのスタッフも必ず土足履きとは異なる「内履き用の靴」を着用してプールサイド内を利用してください。

■ 【重要③】 マネキン・ハンドラーについて

競技運営・進行の助けのために、マネキン・ハンドラーを担当する者は、担当をする競技者のチームユニフォームもしくはチームキャップの着用を推奨する。

- ※ 未着用であっても失格にはなりません、競技運営の助けとなりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

■ 【重要④】 リレーオーダー用紙および棄権申請用紙

リレーオーダー用紙および棄権申請用紙について、**今大会では「電子フォーム」からの申請とする。**各レースが始まる前まで必ず各申請を済ませること。

- ※ 指定の電子フォームのURLリンクは、別紙「(チーム)2025 全日本プール_棄権・リレーオーダーリンク集.pdf」をご参照願います。

■ 【重要⑤】 応急手当のキット持参のお願い

突発的な傷害や事故に備えて主催者にて救護体制を整えるが、各チーム内でも応急手当の対応ができるように応急手当のキットを持参し、特に軽傷な場合はなるべくチーム内での傷病対応を推奨する（大きなケガや判断に困る傷病の場合は大会本部まで相談をすること）。

■ 【重要⑥】 競技規則について

各種通達を提示しているため、参考にする。こと。

<https://ls.jla-lifesaving.or.jp/lifesaving-sports/rule/>

- ※ [メドレーリレーの第3競技者から第4競技者への引継ぎに関するルールの捉え方について](#)
- ※ [メドレーリレーの第3競技者のレスキューチューブ取り扱いに関する注意喚起](#)
- ※ [競技終了後のキャップ又はヘルメット着用についての考え方](#)

■ 出場確認

別紙「スタートリスト」を確認すること。もし棄権をする場合は、必ず棄権申告フォームから申請すること。

- ※ 棄権の申告がなく、レース開始時に不在の場合は失格となります。ご注意ください。

■ 代表者会議

チーム代表者は必ず出席すること。

【日時】 2026年2月20日(金) 20時00分開始

【場所】 オンライン会議方式（招待 URL などは各チームのエントリー担当者にメールで通知する
※2月19日(木)18時までにはメールでお知らせします。受信できていない場合は事務局
(compe@jla.gr.jp) までお問合せください。

【内容】 競技会運営及び競技に関する諸注意事項、変更やその他連絡事項
※リレーオーダーの申請は、当競技種目の開始 20 分前までに 指定の電子フォームより提出してください。

■ タイムテーブル

別紙「タイムテーブル」を参照すること。

■ 競技会に関する情報伝達について

競技会専用の SNS を活用し、競技会関係各位へ 2 次的に情報提供をするため運用を行う。

①JLA Lifesavingsport Facebook ページ <https://www.facebook.com/jla.lifesavingsport/>

②オープンチャット「全日本プール_2025_JLA」

https://line.me/ti/g2/JfBM823h_MPPooEQHjD-4wx8SrcSwpECRyGhfW?utm_source=invitation&utm_medium=link_copy&utm_campaign=default



※今大会専用の情報伝達手段として、「LINE オープンチャット」を使用いたします。利用するためには「公開コード」の入力が必要です。コードを知っている人だけが入力して参加できます。そのコードは代表者会議で通知します。この LINE オープンチャットの利用目的は、大会本部からの一方通行での情報発信が目的です。各チームからの質問等にはお答えできません。また、書き込みもしないようお願いいたします。

■ 組み合わせ・コース（レーン）

別紙「スタートリスト」を確認すること。なお、混雑や密集を回避するため、招集エリアではスタートリストは原則として貼り出しはしないので、各自/各チームにて事前によく確認しておくこと。

■ 決勝進出者/チーム・競技結果

公式掲示板は設置しない。決勝進出者/チーム及び競技結果は SNS サイト等にアップロードする。

■ 式典/表彰式

開会式と表彰式を実施する。このため、参加者は全員、チームユニフォームならびに競技用キャップを着用の上で、観客席に整列すること。なお、閉会式は実施しない。

※ 各チームの座席場所は、「観客席図」を参照してください。

※ 1 日目の最初の種目、「障害物リレー (4×50m)」に出場をする競技者に限り、観客席ではなく招集所付近にて待機をお願いします。開会式終了直後に招集を実施いたします。

※ 各種目の上位 3 位までに入賞をした競技者は、表彰式の開始時刻前に式典エリアにお集まりください。

■ 選手宣誓

今大会では時間の都合上、選手宣誓は割愛する。

■ 器材検査

テクニカルオフィシャルより器材検査の実施指示があった場合は、その指示に従うこと。

■ 競技者番号

本競技会に出場登録している全ての競技者に、競技者番号を付与している。特にリレーオーダーフォームに入力をする際に、競技者氏名と共に競技者番号を必ず付記すること。

※ 競技者番号は、別紙「競技者一覧」に記載・公開をしています。

■ 競技会会場

別紙「会場図」および「観覧席図」を参照すること。各チームはあらかじめ割り振られた座席エリアを必ず利用すること。クラブ旗を会場内に掲出する際は、元来会場内に設置してある表示物や広告看板等が隠れないように対応すること。

※ クラブ旗の掲出の際、下記についてのルールを絶対にお守りください！（施設側からの注意点）

- 2階席前方からの横断幕やクラブ旗の設置は禁止です。
- 3階席前方であれば設置は可能です。ただし紐等でしっかりと結んでください（ガムテープや養生テープなどの「テープ類」は絶対に使用しないでください）。

※ 施設利用時には、下記についてのルールを絶対にお守りください！（施設側からの注意点）

- 2階・3階の観客席は、裸足での移動、濡れた状態での移動、は禁止です。必ず外履き用の靴やサンダル等を履き、乾いた状態で移動をしてください。
- 消火栓の前でたむろしたり、消火栓の前を塞ぐことのないようにしてください。
- 各扉の前に荷物を置くなど、通路を塞ぐことはおやめください。
- コンディショニングスペースは、必ず枠内におさまるようにしてください。通路側へはみ出さないようにお願いします（施設側から強く注意を受けています）。
- 更衣室等にゴミを置いていかないようにしてください。

■ 会場駐車場

施設併設の駐車場は利用しないこと（一般利用者の優先のため）。本大会関係者（選手・一般競技役員含む）は、近隣の時間貸し駐車場（コインパーキング）を利用すること。

■ ウォーミングアップ/クールダウン

- メインプール
両日とも朝の時刻帯に限りメインプールを開放する（予定）。但し、機材準備のために利用できない場合があるため、当日のアナウンスに従うこと。また進行状況次第によって、昼休憩時にもメインプールを開放する場合がある（詳細は会場アナウンスで知らせる）。
- ダイビングプール
施設入場から競技終了まで利用可能。飛び込み行為は、水深が浅くかつ他の競技者との接触等があり危険なので、飛び込みはしないこと。

■ スタート台

調整可能なバックプレートが利用できる。

■ 更衣室及びロッカー

ロッカーの使用は不可とする。各自の荷物は観覧席で管理し、着替えのみ1階の更衣室を利用すること。

■ 医務体制

会場内に医師が待機している。競技会中、万が一体調が優れなくなった場合は、競技会スタッフに申告すること。なお、簡単な応急処置ができるように各チームでFAボックス等を持参することを推奨する。

■ 緊急時・災害時の対応

救急搬送の要請など消防への通報や、警察への通報は原則として大会本部が行う。もし通報が必要な場合は、必ず大会本部まで連絡をすること。

また、競技会中の地震や火災等の発生により、必要に応じて競技会の即時終了指示や避難指示を、大会本部から出す場合がある。その際は指示に従うこと。

■ 撮影規制

競技会における撮影は、以下の通り撮影規制を設ける。各チームは必ず遵守すること。

- 競技者または同チームの人の場合、必ずチームユニフォームを着用すること。
- チームサポーター（引率・帯同・応援）の場合であっても、必ずチームユニフォームを着用すること。
※チームとの関係性が確認できない場合は、大会スタッフがお声掛けする場合があります。
- 撮影した写真等は記録や記念で個人やチームで楽しむ範囲で留めてください。チーム広報の観点で、SNSサイト（Instagram、Facebook、など）へ掲出したい場合、誤解を招く内容や撮影となっていないか、よく検討すること（例：マナーやモラルに反している、など）。

競技会場内にて盗撮等、不審人物を見かけた場合は、大会本部まで知らせること。盗撮等防止への協力をお

願いたい。なお、競技会規程により、競技会中に主催者が撮影を制限したり、拒否したりすることがあり、撮影した記録の提出を求める場合がある。

■ インターネット配信

本競技会は各種 SNS のほか、動画配信サイト (YouTube) を使って、ライブ配信を予定している (機材の都合により予告なく中止とする場合があります)。

JLA YouTube アカウント <https://www.youtube.com/c/JAPANLIFESAVINGASSOCIATION>

Instagram "lifesaver_japan" https://www.instagram.com/lifesaver_japan/

■ 写真配布

ライフセービングスポーツ本部スポーツ戦略委員会のスタッフが撮影した競技写真の即時配布を行う。写真は精査したうえでアップロードするため、各個人・チームでの SNS 等への掲載に係る JLA への取材申請は不要とする。

- 撮影対象者は上位入賞者(スポーツ戦略委員会企画)/オフィシャル・安全課・スタッフ (学生委員会企画) とする。
- 選手、大会関係者以外への過度な拡散・悪用を防ぐため、アルバムのフォルダにはアクセスのための合言葉を設定する。合言葉は代表者会議にて伝達する。
- 担当カメラクルー (※調整中)
※会場では、「PRESS」のビブスを着用予定。
- 配布写真の利用方法については、別紙「スポーツ戦略委員会配布写真における利用規約」を必ず一読すること。

■ 貴重品の管理

貴重品は各自/各チームで管理し、盗難には十分に注意すること。

■ 忘れ物・落とし物

競技会当日の忘れ物・落とし物で大会本部に届け出のあった物は、大会本部で保管する。競技会終了後は本協会事務局で1週間保管するが、その後は連絡なき場合は処分する。

■ その他

- **本競技会の利用に関係のない部屋 (会場図面に記載のない部屋) への立ち入りは禁止です。**
- 競技会期間中及び事前事後の会場での練習等は、十分に注意をして実施すること。
- プラスチックごみ削減のため、飲料水は極力「マイボトル」持参にて対応すること。
- ゴミは各自/各チームの責任で持ち帰り処分すること。

■ お問い合わせ

公益財団法人日本ライフセービング協会事務局

〒105-0022 東京都港区海岸 2-1-16 鈴与浜松町ビル 7 階

TEL : 03-6381-7597 (対応時刻 : 平日 12:00~18:00)

FAX : 03-6381-7598

E-Mail : compe@jla.gr.jp

LIFESAVING SITE : <https://ls.jla-lifesaving.or.jp/>